

アドビシステムズ社、米スミソニアン協会の クーパー ヒューイット国立デザイン博物館より 「コーポレート アchievement アワード」を受賞

【2007年10月19日】

米国ニューヨーク州ニューヨーク発（2007年10月18日）Adobe Systems Incorporated（NASDAQ：ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビシステムズ社）は、米国スミソニアン協会のクーパー ヒューイット国立デザイン博物館より「コーポレート アchievement アワード」を授与されたと発表しました。「ナショナル デザイン アワード 2007」の1つである「コーポレート アchievement アワード」は、デザインとライフスタイルを密接に関連させた企業に与えられるアワードです。アドビシステムズ社は、マンハッタンのクーパー ヒューイット国立デザイン博物館で行われる授賞式に出席します。

クーパー ヒューイット国立デザイン博物館の館長であるポール ワーウィック トンプソン（Paul Warwick Thompson）氏は、「今年は、さまざまな分野における最高レベルのデザインに授賞が発表されました。中でもアドビシステムズ社の先進的なアプリケーションは、クリエイティブ プロや一般消費者のデザインへのアプローチを根本から革新し、現代のあらゆるイメージに影響を与えました」と述べています。

「ナショナル デザイン アワード 2007」では、800人以上の著名デザイナー、教育関係者、ジャーナリスト、文化人、企業リーダーが全米から候補者を選びます。その後、クーパー ヒューイット国立デザイン博物館が選定した専門の審査委員会が、各カテゴリーの最終候補者と受賞者を決定します。「ナショナル デザイン アワード」は、デザイン分野の優れた作品とイノベーションを推進することを目的とし、2000年にホワイトハウス ミレニアム カウンシルのプロジェクトとして開始されました。毎年、関連イベントとして講演やラウンドテーブル、ワークショップを含む様々な一般向け教育プログラムが開催されます。

アドビシステムズ社 CEO（最高経営責任者）であるブルース チゼン（Bruce Chizen）は、「アドビシステムズでは、優れたデザイン、そして人生をクリエイティブなビジョンとともに送る方法を提供していきたいと考えています。長い年月をかけて、ビジネス、エンターテインメント、そして人々のコミュニケーションを変革するアプリケーションを開発し、多くの賞を受賞してきました。それらの貢献が認められたことを非常に嬉しく思っています。今後もデジタル デザイン分野の限界を押し広げていきたいと考えています」と述べています。

アドビシステムズ社について

アドビシステムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーのアイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビシステムズ株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.com/jp> に掲載されています。

クーパー ヒューイット国立デザイン博物館について

米国スミソニアン協会に所属するクーパー ヒューイット国立デザイン博物館（Cooper-Hewitt, National Design Museum）は、歴史上重要なデザインや現代のデザインを取り上げた米国唯一のデザイン博物館です。意欲的な教育プログラム、展示、出版物などを通じ、デザインが日常生活に果たす役割を斬新な視点で捉えています。1897年にピーター クーパーの孫娘であるエイミー、エレノア、およびサラ ヒューイットがクーパー ユニオン（Cooper Union for the Advancement of Science and Art）の一部として設立し、1967年にスミソニアンに分館となりました。